

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（ハイブリッド証券）	
信託期間	約3年5カ月間（2016年2月29日～2019年7月22日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	当ファンド	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・グローバル・コーポレート・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド」（以下「コーポレート・ハイブリッド・ファンド」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券
	ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	円建ての債券
当ファンドの運用方法	①主として、コーポレート・ハイブリッド・ファンドの受益証券への投資を通じて、世界の企業（金融機関を含みます。）が発行するハイブリッド証券等に投資し、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、コーポレート・ハイブリッド・ファンドとダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態では、コーポレート・ハイブリッド・ファンドへの投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③コーポレート・ハイブリッド・ファンドでは、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。	
マザーファンドの運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマースナル・ペーパーに投資することを基本とします。	
組入制限	当ファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
	マザーファンドの株式組入上限比率	純資産総額の10%以下
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買取引（評価益を含みます。）等とし、原則として、経費控除後の配当等収益等を中心に分配することをめざします。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

コーポレート・ハイブリッド証券 ファンド2016-02 (為替ヘッジあり／限定追加型) (愛称：メジャー・カンパニーズ16-02)

運用報告書(全体版) 第2期

(決算日 2017年1月23日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02（為替ヘッジあり／限定追加型）（愛称：メジャー・カンパニーズ16-02）」は、このたび、第2期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
(営業日の9:00～17:00)
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3276>

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 額
	(分 配 落)	税 込 配 金	期 騰 落 中 率			
1 期 末 (2016年 7月22日)	円 10,478	円 100	% 5.8	% 0.0	% 99.1	百万円 4,044
2 期 末 (2017年 1月23日)	円 10,496	円 100	% 1.1	% 0.0	% 99.2	百万円 2,570

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。

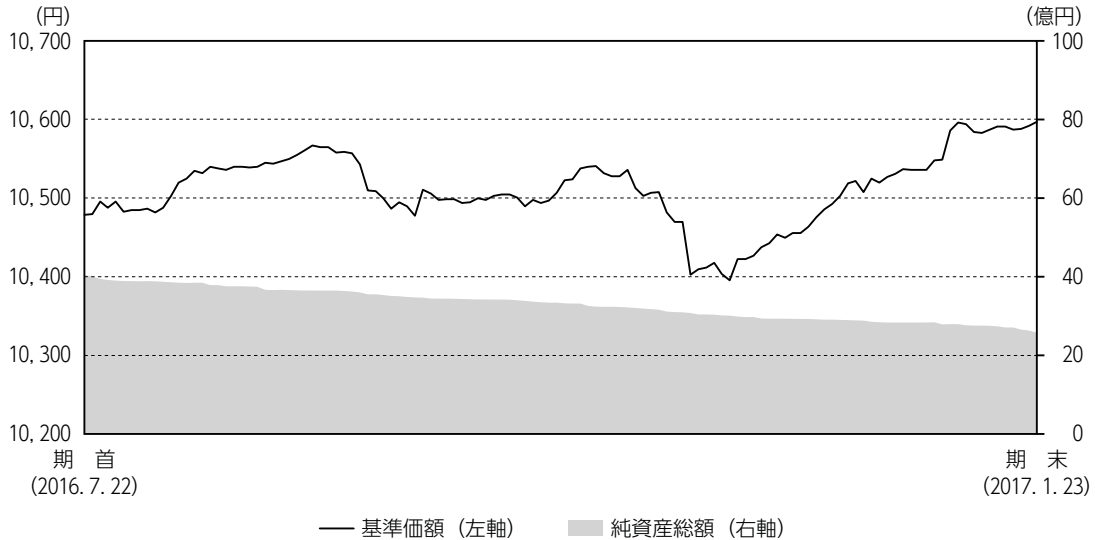
(注 3) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 4) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

基準価額・騰落率

期首：10,478円

期末：10,496円 (分配金100円)

騰落率：1.1% (分配金込み)

基準価額の主な変動要因

ダイワ・プレミアム・トラストグローバル・コーポレート・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド (以下「コーポレート・ハイブリッド・ファンド」といいます。) の受益証券への投資を通じて、金融機関を含む世界の企業が発行するハイブリッド証券等に投資した結果、ハイブリッド証券市況が上昇したことにより基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02 (為替ヘッジあり/限定追加型)

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
	円	騰 落 率 %		
(期 首) 2016年 7月22日	10,478	—	0.0	99.1
7月末	10,482	0.0	0.0	99.0
8月末	10,554	0.7	0.0	99.4
9月末	10,498	0.2	0.0	99.5
10月末	10,527	0.5	0.0	99.6
11月末	10,442	△ 0.3	0.0	99.6
12月末	10,547	0.7	—	99.7
(期 末) 2017年 1月23日	10,596	1.1	0.0	99.2

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2016. 7. 23 ~ 2017. 1. 23)

■ハイブリッド証券市況

コーポレート・ハイブリッド証券市況は上昇しました。

世界的にリスク性資産の価格が上昇する中で、当市場も上昇しました。また、2016年6月に開始されたECB（欧州中央銀行）の社債購入プログラムが継続され、2017年1月には同プログラムの期間延長が発表されました。コーポレート・ハイブリッド証券の発行体の多くは購入対象となる無担保シニア債を発行していることから、コーポレート・ハイブリッド証券市場にも同プログラムが好影響を及ぼしました。

前期における「今後の運用方針」

■当ファンド

主として、コーポレート・ハイブリッド・ファンドの受益証券への投資割合を高位に保つことによって、金融機関を含む世界の企業が発行するハイブリッド証券からの収益を享受することをめざします。

■コーポレート・ハイブリッド・ファンド

当ファンドでは、引き続き世界の企業が発行するハイブリッド証券を対象とし、信用力のベースとなるソブリンリスク（国家の信用リスク）が安定した国における大手企業の発行証券を継続保有することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざす方針です。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

(2016. 7. 23 ~ 2017. 1. 23)

■当ファンド

当ファンドは、コーポレート・ハイブリッド・ファンドの受益証券とダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの受益証券に投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてコーポレート・ハイブリッド・ファンドの受益証券への投資割合を高位に維持しました。

■コーポレート・ハイブリッド・ファンド

世界の企業が発行するハイブリッド証券を対象に、信託期間内にコール（繰上償還）等が見込まれる銘柄を中心に投資しました。業種別では、景気循環に影響を受けにくい公益企業が発行する質の高いハイブリッド証券を中心にポートフォリオを構築しました。また、国家財政の状況が相対的に劣るギリシャ等の欧州周辺諸国企業が発行する銘柄には投資しませんでした。なお、為替変動リスクを低減するため、対円での為替ヘッジを行ないました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は100円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項目	当期	
	2016年7月23日 ～2017年1月23日	
当期分配金（税込み）	(円)	100
対基準価額比率	(%)	0.94
当期の収益	(円)	100
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	495

(注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

(注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

(注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	136.57円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	76.91
(d) 分配準備積立金	382.02
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	595.51
(f) 分配金	100.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	495.51

(注) 下線を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

主として、コーポレート・ハイブリッド・ファンドの受益証券への投資割合を高位に保つことによって、金融機関を含む世界の企業が発行するハイブリッド証券からの収益を享受することをめざします。

■コーポレート・ハイブリッド・ファンド

コーポレート・ハイブリッド証券市場は、短期的には変動性の高い市場環境が続く可能性があると思われていますが、コーポレート・ハイブリッド証券の спреッド（利回り格差）水準はフェアバリュー（適正水準）に対して引き続きワイド（拡大した）な水準にあると考えており、市場心理が正常化する中で割安感からspreッドは縮小していくとみています。また、コーポレート・ハイブリッド証券が相対的に高いインカム水準を提供していることから、投資適格シニア社債のspreッドが低水準で推移する中、より高いインカム水準を求める投資家ニーズが本資産クラスを下支えすると考えています。またファンダメンタルズ面では、欧州圏の安定した経済成長もspreッド縮小化の後押しになると考えています。

当ファンドでは、引き続き世界の企業が発行するハイブリッド証券を対象とし、信用力のベースとなるソブリンリスクが安定した国における大手企業の発行証券を継続保有することで、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざす方針です。また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行いません。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行いません。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2016. 7. 23~2017. 1. 23)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	56円	0. 534%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10, 510円です。
(投 信 会 社)	(20)	(0. 192)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販 売 会 社)	(35)	(0. 328)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 銀 行)	(1)	(0. 014)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	10	0. 091	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投 資 信 託 受 益 証 券)	(10)	(0. 091)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0. 004	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	66	0. 628	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注3) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注4) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況

投資信託受益証券

(2016年7月23日から2017年1月23日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 (邦貨建)	千口 555.481	千円 53,380	千口 15,593.112	千円 1,507,978

(注1) 買付は、外国投資信託から支払われた分配金による再投資分を含みます。

(注2) 金額は受渡し代金。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託受益証券

(2016年7月23日から2017年1月23日まで)

当 期				当 期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
				GLOBAL CORPORATE HYBRID SECURITIES FUND (ケイマン諸島)	15,593.112	1,507,978	96

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1) 当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2) ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドに
おける期中の利害関係人との取引状況

(2016年7月23日から2017年1月23日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち利害 関係人との 取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害 関係人との 取引状況D	D/C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	290,097	76,682	26.4	—	—	—
コール・ローン	9,965,231	—	—	—	—	—

(注) 平均保有割合0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支
払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支
払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期中における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) GLOBAL CORPORATE HYBRID SECURITIES FUND	26,491.207	2,549,831	99.2

(注1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首			当 期 末		
	□ 数	□ 数	評 価 額	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円	千口	千口	千円
ダイワ・マネーポート フォリオ・マザーファンド	0	0	1	0	0	1

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2017年1月23日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	2,549,831	93.7
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド	1	0.0
コール・ローン等、その他	170,542	6.3
投資信託財産総額	2,720,375	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2017年1月23日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,778,259,556円
コール・ローン等	112,658,834
投資信託受益証券(評価額)	2,549,831,723
ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド(評価額)	1,000
未収入金	115,767,999
(B) 負債	207,878,140
未払金	57,884,000
未払収益分配金	24,490,279
未払解約金	107,817,030
未払信託報酬	17,551,897
その他未払費用	134,934
(C) 純資産総額(A-B)	2,570,381,416
元本	2,449,027,909
次期繰越損益金	121,353,507
(D) 受益権総口数	2,449,027,909口
1万口当り基準価額(C/D)	10,496円

*期首における元本額は3,860,211,752円、当期中における追加設定元本額は3,928,498円、同解約元本額は1,415,112,341円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,496円です。

■損益の状況

当期 自2016年7月23日 至2017年1月23日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	51,135,126円
受取配当金	51,143,463
受取利息	1,716
支払利息	△ 10,053
(B) 有価証券売買損益	△ 4,784,562
売買益	5,923,108
売買損	△ 10,707,670
(C) 信託報酬等	△ 17,686,831
(D) 当期損益金(A+B+C)	28,663,733
(E) 前期繰越損益金	93,559,652
(F) 追加信託差損益金	23,620,401
(配当等相当額)	(96,517)
(売買損益相当額)	(23,523,884)
(G) 合計(D+E+F)	145,843,786
(H) 収益分配金	△ 24,490,279
次期繰越損益金(G+H)	121,353,507
追加信託差損益金	23,620,401
(配当等相当額)	(96,517)
(売買損益相当額)	(23,523,884)
分配準備積立金	102,517,668
繰越損益金	△ 4,784,562

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は10ページの「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

■収益分配金の計算過程 (総額)

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	33,448,295円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	18,835,839
(d) 分配準備積立金	93,559,652
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	145,843,786
(f) 分配金	24,490,279
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	121,353,507
(h) 受益権総口数	2,449,027,909口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	100円

- <分配金再投資コース>をご利用の方の税引き分配金は、1月23日現在の基準価額（1万口当り10,496円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

**ダイワ・プレミアム・トラストー
グローバル・コーポレート・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド**

当ファンド（コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02（為替ヘッジあり／限定追加型））の主要投資対象である、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーグローバル・コーポレート・ハイブリッド・セキュリティーズ・ファンド」の状況は以下の通りです。

（注）2017年1月23日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（日本円建て）

貸借対照表
2015年12月30日

資産			
投資、時価（費用16,882,347,046円）	円	16,030,618,135	
現金		2,741	
為替先渡契約による評価益		379,358,030	
未収利息		351,698,611	
資産合計		16,761,677,517	
負債			
為替先渡契約による評価損		96,225,571	
保管会社に対する債務		2,151	
未払い：			
投資運用会社報酬		11,625,963	
専門家報酬		5,251,728	
会計および管理報酬		2,757,433	
名義書換代理会社報酬		598,071	
保管報酬		594,989	
その他負債		755,852	
負債合計		117,811,758	
純資産	円	16,643,865,759	
純資産（内訳）			
払い込み資本	円	16,994,500,000	
累積赤字		(350,634,241)	
純資産	円	16,643,865,759	
円ヘッジクラス	円	16,643,865,759	
	円	16,643,865,759	
発行済み受益証券数			
円ヘッジクラス		172,806,852	
1口当り純資産価額			
円ヘッジクラス	円	96.315	

損益計算書

2015年8月3日(業務開始日)～2015年12月30日

投資収益

利息収入(源泉税19,925,860円控除後)	円	140,336,208
投資収益合計		140,336,208

費用

投資運用会社報酬		16,008,873
専門家報酬		5,251,728
設立費用		3,653,431
会計および管理報酬		2,757,433
受託会社報酬		634,958
名義書換代理会社報酬		598,071
保管報酬		594,989
その他報酬		746,895
費用合計		30,246,378

純投資収益		110,089,830
--------------	--	--------------------

実現益および評価益(実現損および評価損):

実現益(損):

有価証券への投資		(2,843)
外国為替取引および為替先渡契約		115,687,239
純実現益		115,684,396

評価益(損)の純変動:

有価証券への投資		(851,728,911)
為替換算および為替先渡契約		275,320,444
評価損の純変動		(576,408,467)

純実現損および純評価損		(460,724,071)
--------------------	--	----------------------

業務活動から生じた純資産の純減	円	(350,634,241)
------------------------	---	----------------------

投資明細表
2015年12月30日

	<u>元本金額</u>	<u>有価証券の明細</u>	<u>公正価値</u>
		債券 (92.0%)	
		オーストラリア (3.8%)	
		電気 (3.8%)	
		Origin Energy Finance, Ltd. (c)	
EUR	5,000,000	7.875% due 6/16/2071	円 635,524,695
		オーストラリア合計 (費用713,494,039円)	635,524,695
		オーストリア (1%)	
		通信 (1%)	
		Telekom Austria AG (a), (b), (c)	
EUR	1,160,000	5.625%	158,772,927
		オーストリア合計 (費用164,849,746円)	158,772,927
		デンマーク (5.8%)	
		電気 (5.8%)	
		Dong Energy A/S (c)	
EUR	7,145,000	4.875% due 7/8/3013	972,558,783
		デンマーク合計 (費用1,004,386,734円)	972,558,783
		フランス (25.6%)	
		電気 (9%)	
		Electricite De France SA (a), (b), (c)	
EUR	3,800,000	4.25%	500,494,448
		Engie SA (a), (b), (c)	
EUR	7,600,000	3%	996,386,717
		食品 (3.2%)	
		Casino Guichard Perracho SA (a), (b), (c)	
EUR	4,500,000	4.87%	529,685,977
		通信 (5.8%)	
		Orange SA (a), (b), (c)	
EUR	7,300,000	4.25%	970,985,756
		水 (7.6%)	
		Veolia Environnement VE SA (a), (b), (c)	
EUR	9,300,000	4.45%	1,269,621,703
		フランス合計 (費用4,536,751,117円)	4,267,174,601
		ドイツ (4.7%)	
		電気 (4.7%)	
		Enbw AG (c)	
EUR	455,000	7.375% due 4/2/2072	63,417,970
		Rwe AG (a), (b), (c)	
GBP	4,100,000	7%	716,751,897
		ドイツ合計 (費用877,853,908円)	780,169,867
		香港 (6.5%)	
		複合持株会社 (6.5%)	
		Hutch Whampoa, Ltd. (a), (b), (c)	
EUR	8,200,000	3.75%	1,079,895,646
		香港合計 (費用1,131,026,719円)	1,079,895,646

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02 (為替ヘッジあり/限定追加型)

	<u>元本金額</u>	<u>有価証券の明細</u>	<u>公正価値</u>
		オランダ (6.1%)	
		自動車 (1.6%)	
		Volkswagen (a), (b), (c)	
EUR	2,000,000	3.875%	254,615,157
		通信 (4.5%)	
		Koninklijke Kpn N.V (a), (b), (c)	
EUR	5,400,000	6.125%	753,884,926
		オランダ合計 (費用1,063,347,234円)	1,008,500,083
		スウェーデン (3.4%)	
		自動車 (3.4%)	
		Volvo AB (c)	
EUR	4,430,000	4.2% due 6/10/2075	570,530,393
		スウェーデン合計 (費用617,003,505円)	570,530,393
		英国 (11.7%)	
		電気 (11.7%)	
		Ngg Plc. (c)	
EUR	6,652,000	4.25% due 6/18/2076	913,045,235
		Sse Plc. (a), (b), (c)	
EUR	7,400,000	5.625%	1,031,632,218
		英国合計 (費用2,004,042,525円)	1,944,677,453
		米国 (23.4%)	
		銀行 (23.4%)	
		Bank of America Corp (a), (b), (c)	
USD	10,700,000	5.125%	1,227,206,640
		Goldman Sachs Group. Inc. (a), (b), (c)	
USD	10,500,000	5.7%	1,258,072,559
		JP Morgan Chase & Co. (a), (b), (c)	
USD	11,200,000	5.00%	1,282,864,765
		Morgan Stanley (a), (b), (c)	
USD	1,100,000	5.45%	129,477,105
		米国合計 (費用4,052,965,112円)	3,897,621,069
		債券計 (費用16,165,720,639円)	15,315,425,517
		短期投資 (4.3%)	
		ドイツ (0.2%)	
		定期預金 (0.2%)	
		Banco Santander	
USD	211,932	0.13% due 12/31/2015	25,552,585
		定期預金計	25,552,585
		ドイツ計 (費用25,975,511円)	25,552,585
		日本 (4.1%)	
		定期預金 (4.1%)	
		Sumitomo	
EUR	5,241,031	(0.31) % due 12/31/2015	689,636,077
		定期預金計	689,636,077
		日本計 (費用690,646,937円)	689,636,077

コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02 (為替ヘッジあり/限定追加型)

元本金額		有価証券の明細	公正価値
		ケイマン諸島 (0.0%)	
		定期預金 (0%)	
GBP	1	Brown Brothers Harriman & Co. 0.06% due 12/31/2015	157
JPY	3,799	Brown Brothers Harriman & Co. 0.01% due 01/04/2016	3,799
		定期預金計	<u>3,956</u>
		ケイマン諸島計 (費用3,959円)	<u>3,956</u>
		短期投資計 (費用716,626,407円)	<u>715,192,618</u>
		純資産に 占める比率	
		投資総額 (費用16,882,347,046円)	96.3 円 16,030,618,135
		負債を上回る現金およびその他の資産	3.7 613,247,624
		純資産	<u>100.0% 円 16,643,865,759</u>

投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。

- (a) 2015年12月30日現在の変動利付証券
 (b) 永久債
 (c) 償還条項付き証券

2015年12月30日現在のファンドレベルの為替先渡契約 (純資産の2%)

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価 (損)	純評価益 / (損)
EUR	Goldman Sachs Group, Inc.	1,733,247	2016年3月16日	JPY	231,778,480 円	—	円 (3,689,628)	円 (3,689,628)
EUR	Goldman Sachs Group, Inc.	42,142	2016年3月16日	JPY	5,643,574	—	(97,843)	(97,843)
EUR	Goldman Sachs Group, Inc.	167,953	2016年3月16日	USD	184,619	259,866	(377,036)	(117,170)
EUR	Goldman Sachs Group, Inc.	30,071,448	2016年3月16日	USD	33,055,438	46,528,205	(67,507,115)	(20,978,910)
EUR	Goldman Sachs Group, Inc.	5,966,943	2016年3月16日	GBP	4,323,766	25,409,847	(12,145,713)	13,264,134
EUR	Goldman Sachs Group, Inc.	1,440,736	2016年3月16日	GBP	1,043,986	6,135,282	(2,932,618)	3,202,664
EUR	Goldman Sachs Group, Inc.	481,688	2016年3月16日	JPY	64,087,671	—	(699,284)	(699,284)
EUR	Royal Bank of Canada	125,021	2016年3月16日	USD	135,921	257,710	(163,756)	93,954
EUR	Royal Bank of Canada	132,444	2016年3月16日	USD	144,891	26,593	(35,353)	(8,760)
EUR	Westpac Banking Corp.	594,387	2016年3月16日	JPY	79,079,449	—	(860,339)	(860,339)
GBP	Goldman Sachs Group, Inc.	1,054,136	2016年3月16日	EUR	1,446,777	4,923,882	(7,109,331)	(2,185,449)
JPY	Goldman Sachs Group, Inc.	17,001,383,033	2016年3月16日	EUR	126,953,681	294,753,100	—	294,753,100
USD	Goldman Sachs Group, Inc.	233,690	2016年3月16日	EUR	211,542	372,972	(86,131)	286,841
USD	Goldman Sachs Group, Inc.	184,619	2016年3月16日	EUR	167,744	465,654	(320,974)	144,680
USD	Goldman Sachs Group, Inc.	136,030	2016年3月16日	EUR	124,220	224,919	(200,450)	24,469
						円 379,358,030	円 (96,225,571)	円 283,132,459

通貨の略称:

- EUR - ユーロ
 GBP - 英ポンド
 JPY - 日本円
 USD - 米ドル

<補足情報>

当ファンド（コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02（為替ヘッジあり/限定追加型））が投資対象としている「ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド」の決算日（2016年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2017年1月23日）現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの組入資産の内容等を16ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2016年7月23日から2017年1月23日まで)

買 付		売 付	
買 銘	付 金 額	売 銘	付 金 額
	千円		千円
613 国庫短期証券 2016/9/12	38,290,545		
611 国庫短期証券 2016/9/5	32,020,679		
629 国庫短期証券 2016/11/28	21,440,750		
609 国庫短期証券 2016/8/22	18,650,416		
632 国庫短期証券 2016/12/12	18,230,651		
610 国庫短期証券 2016/8/29	18,120,389		
607 国庫短期証券 2016/8/15	15,380,265		
587 国庫短期証券 2016/8/10	13,810,032		
638 国庫短期証券 2017/1/16	12,400,099		
623 国庫短期証券 2016/10/31	12,090,338		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2017年1月23日現在におけるダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド（112,499,138千円）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2017年1月23日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	7,930,000	7,930,156	7.0	—	—	—	7.0

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2017年1月23日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日	
		%	千円	千円		
国債証券	641 国庫短期証券	—	7,440,000	7,440,137	2017/01/30	
	642 国庫短期証券	—	330,000	330,011	2017/02/06	
	643 国庫短期証券	—	160,000	160,008	2017/02/13	
合 計	銘 柄 数 金 額	3銘柄	7,930,000	7,930,156		

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

運用報告書 第8期 (決算日 2016年12月9日)

(計算期間 2015年12月10日～2016年12月9日)

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンドの第8期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

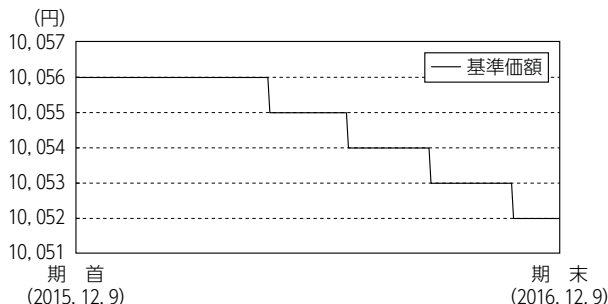
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年月日	基準価額		公社債組入比率
	円	騰落率 %	
(期首) 2015年12月9日	10,056	—	51.3
12月末	10,056	0.0	53.4
2016年1月末	10,056	0.0	57.6
2月末	10,056	0.0	42.0
3月末	10,056	0.0	5.2
4月末	10,056	0.0	5.4
5月末	10,055	△ 0.0	0.1
6月末	10,055	△ 0.0	1.9
7月末	10,054	△ 0.0	19.3
8月末	10,054	△ 0.0	45.8
9月末	10,053	△ 0.0	26.0
10月末	10,053	△ 0.0	3.4
11月末	10,052	△ 0.0	26.7
(期末) 2016年12月9日	10,052	△ 0.0	28.1

(注1) 騰落率は期首比。
 (注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。
 (注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】
 期首：10,056円 期末：10,052円 騰落率：△0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境が継続したことなどから、基準価額は下落しました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期首より、日銀は量的・質的金融緩和を継続し、2016年1月にはマイナス金利付き量的・質的金融緩和の導入を、9月には長短金利操作付き量的・質的金融緩和の導入を決定しました。このような日銀の金融政策を背景に、国庫短期証券（3カ月物）の利回りおよび無担保コール翌日物金利は低下しました。

◆前期における「今後の運用方針」

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等による運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

■1万口当りの費用の明細

項目	当期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用 (その他)	0 (0)
合計	0

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。
 (注2) 各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

公社債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

国	買付額	売付額
国内	千円 436,874,861	千円 — (409,652,750)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーポートフォリオ・マザーファンド

■主要な売買銘柄

公社債

(2015年12月10日から2016年12月9日まで)

当 期		期 末	
買 付	売 付	買 付	売 付
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
613 国庫短期証券 2016/9/12	38,290,545		
601 国庫短期証券 2016/7/19	32,440,634		
611 国庫短期証券 2016/9/5	32,020,679		
591 国庫短期証券 2016/5/30	27,000,600		
629 国庫短期証券 2016/11/28	21,440,750		
609 国庫短期証券 2016/8/22	18,650,416		
632 国庫短期証券 2016/12/12	18,230,651		
610 国庫短期証券 2016/8/29	18,200,396		
596 国庫短期証券 2016/6/20	17,520,381		
533 国庫短期証券 2016/5/20	17,450,349		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債(種類別)

作成期	当 期		期 末		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下組入率	残存期間別組入比率
区 分	千円	千円	%	%	5年以上 2年以上 2年未満
国債証券	29,310,000	29,310,563	28.1	—	— — — 28.1

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内(邦貨建) 公社債(銘柄別)

区 分	銘 柄	当 期		期 末		償還年月日
		年利率	額面金額	評価額	償還年月日	
		%	千円	千円		
国債証券	632 国庫短期証券	—	18,230,000	18,230,147	2016/12/12	
	634 国庫短期証券	—	3,720,000	3,720,073	2016/12/19	
	635 国庫短期証券	—	7,360,000	7,360,342	2016/12/26	
合計	銘柄数		3銘柄			
	金額		29,310,000	29,310,563		

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	29,310,563	27.2
コール・ローン等、その他	78,355,232	72.8
投資信託財産総額	107,665,795	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年12月9日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	107,665,795,581円
コール・ローン等	78,354,409,362
公社債(評価額)	29,310,563,469
その他未収収益	822,750
(B) 負債	3,360,063,840
未払金	3,360,063,840
(C) 純資産総額(A-B)	104,305,731,741
元本	103,766,716,434
次期繰越損益金	539,015,307
(D) 受益権総口数	103,766,716,434口
1万口当り基準価額(C/D)	10,052円

* 期首における元本額は4,068,192,218円、当期中における追加設定元本額は128,013,693,034円、同解約元本額は28,315,168,818円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ米ドル・プルファンド(適格機関投資家専用)512,014,302円、ダイワ米ドル・ベアファンド(適格機関投資家専用)11,755,926,415円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-07(為替ヘッジあり/限定追加型)995円、通貨選択型米国リート・αクワトロ(毎月分配型)159,141円、通貨選択型アメリカン・エクイティ・αクワトロ(毎月分配型)159,141円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-10(為替ヘッジあり)995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2015-12(為替ヘッジあり)995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-02(為替ヘッジあり/限定追加型)995円、コーポレート・ハイブリッド証券ファンド2016-08(為替ヘッジあり/限定追加型)995円、ダイワ/ロジャーズ国際コモディティ™・ファンド15,363,351円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(通貨選択型)日本円・コース(毎月分配型)998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(通貨選択型)ブラジル・レアル・コース(毎月分配型)998円、ダイワ/フィデリティ・アジア・ハイ・イールド債券ファンド(通貨選択型)アジア通貨・コース(毎月分配型)998円、ダイワTOP I Xベア・ファンド(適格機関投資家専用)89,575,789,270円、ダイワユーロベア・ファンド(3倍、非リバランス型)(適格機関投資家専用)1,501,723,555円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券α(毎月分配型)9,949円、ダイワ米国国債7-10年ラダー型ファンド・マネーポートフォリオ-U S トライアングル-351,635,806円、ダイワ豪ドル建て高利回り証券ファンド-予想分配金提示型-53,926,540円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,052円です。

■損益の状況

当期 自2015年12月10日 至2016年12月9日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 31,874,427円
受取利息	△ 7,919,727
その他収益金	822,750
支払利息	△ 24,777,450
(B) 有価証券売買損益	△ 1,748,531
売買益	39
売買損	△ 1,748,570
(C) その他費用	△ 248,630
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 33,871,588
(E) 前期繰越損益金	22,707,764
(F) 解約差損益金	△ 153,699,691
(G) 追加信託差損益金	703,878,822
(H) 合計 (D + E + F + G)	539,015,307
次期繰越損益金 (H)	539,015,307

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。